

保育園からこんにちは

プールあそび
やすえあゆみちゃん(5歳・平)
神土保育園



No. 332 63/9

広報 ひがししかわ

発行 東白川村 ■編集 東白川村企画課 ■〒509-13 岐阜県加茂郡東白川村神土546番地
☎05747)8-3111・内線26 ■印刷 益田郡下呂町 下呂印刷株式会社

白川で見たやさしいお父さん

この夏、清流白川が迎えた宿泊客680人。8月2日には初のアユ掛け大会が行われました。いつものお父さんに代って今日はお母さんと子供が主役。お父さんが世話役に回った白川家庭サービスの1日でした。



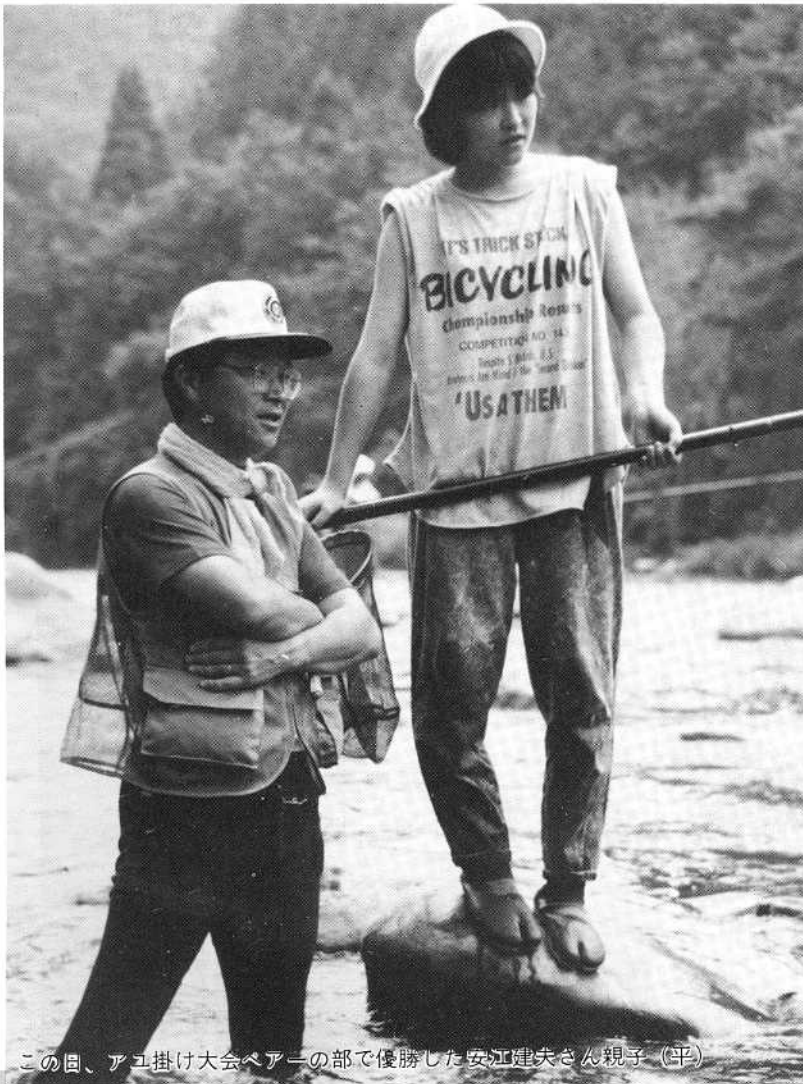
安江利英さん夫婦(上親田)



土井信行さん夫婦(柏本)



田口巽信さん夫婦(陰地)



この日、アユ掛け大会ペアの部で優勝した安江建夫さん親子(平)

人口の動き

— 8月末住民登録人口から —
世帯数…………… 919世帯
人口…………… 3,559人
転入…………… 2人
転出…………… 2人
出生…………… 5人
死亡…………… 5人
先月と比較して動きなし
昨年の同月と比較して11人減

ど
う
使
わ
れ
た
か

62年度村の家計簿公表



昭和62年度

収入

支出

() 内前年比

歳入 24億8,082万円(3.4%増)

歳出 23億3,299万円(0.1%増)

一般会計、特別会計の合計

このように、村の人たちが自分で納めた税金・負担金などを自主財源といいます。自主財源は歳入全体のほぼ四分の一で、残り四分の三は、国・県から受

ける交付税、補助金などによる依存財源によって占められています。

昭和六十二年年度の村の決算見込みがまとまりました。一般会計の歳出額は十五億七千九百万円となり、特別会計と合せた歳出総額は二十三億三千三百万円となりました。これを一世帯当たりで見ると二百五十四万六千円となり、一人当たりでは六十五万五千円が使われたこととなります。六十二年度は、限られた予算の中で一般会計、特別会計ともに前年度を上廻る黒字決算となりました。

村税八割の伸び
村の決算の中で、皆さんが「知りたい」と思われるのは、皆さんが納めた税金の使いみちではないでしょうか。

村税八割の伸び

昭和六十二年度も、こうした財政事情の中で、生産を伸ばし所得を向上させるために、また安心して住み良い環境づくりのために全力が注がれました。

決算の状況については、左の表を見ていただければおわかりになると思いますが、ここでは一般会計・特別会計ともに、六十一年度に比較して大きな変化のあったものについてスポットを当ててみましょう。

歳入
一般会計では、前文で説明した村税が、前年度に比べ八割増となりました。これには、企業誘致がその一つの要因にも

No. 1 私たちの経済を支えるために、歳出総額の約三分の一に相当する金額が充てられ、県営畑総事業による基幹農道の村負担金六千万円、林道開設改良費一億八千八百万円、農道改良舗装費に四千万円が主に基盤整備に投資された内訳です。

農林水産業費

No. 1 私たちの経済を支えるために、歳出総額の約三分の一に相当する金額が充てられ、県営畑総事業による基幹農道の村負担金六千万円、林道開設改良費一億八千八百万円、農道改良舗装費に四千万円が主に基盤整備に投資された内訳です。



歳出



主な事業と
各科目ごとの特徴を
見てみましょう

総務費

No. 3 総務費には、人件費のほか村の財産取得などの費用が含まれています。六十二年度は、前年度に比べて二十一・八割の伸びを示していますが、これには六十一年度に取り崩した



No. 2 公債費は、道路などの建設事業費の財源に国などから借り入れた借金の返済金です。

公債費



これは、村の総合計画に基づいて計画の実施され、有利な国・県の貸付金が主に利用されています。円を繰上げ償還したためです。

理由は、統合小学校建設資金に県から借り入れた借入金のうち七千八百三十八万

ます。この公債費が三十八・一割伸びた

財政調整積立金へ三千万円積み戻しをしたほか、土地購入として(株)東白川へ貸付けている越原北垣外の原野三・一畝と、病院敷地〇・一四畝の購入費用二千七百万円が含まれています。



県営畑地帯総合土地改良事業 ▲上、着工前 ▼下、完成後



安江文吾さん宅

■62年度一般会計

歳入 ●金額・構成比・前年比の順（単位：千円・%）

収入済額	16億6,575万5千円（100%）0.7	
村税	162,808（9.8）	8.0
自財産収入	144,110（8.7）	449.4
繰越金	48,122（2.9）	△6.9
主分担金・負担金	39,105（2.3）	△9.7
使用料・手数料	19,564（1.2）	△0.6
財諸収入	10,519（0.6）	△17.6
寄附金	6,588（0.4）	212.8
源繰入金	-（-）	皆減
小計	430,816（25.9）	24.3
地方交付税	784,721（47.1）	5.9
依県支出金	204,845（12.3）	△18.6
存村債	144,000（8.6）	△32.9
国庫支出金	58,300（3.5）	△5.1
地方譲与税	21,984（1.3）	6.9
源自動車取得税交付	21,089（1.3）	14.9
小計	1,234,939（74.1）	△5.6

歳出

支出済額	15億7,948万0千円（100%）△1.6	
農林水産業費	458,716（29.0）	△4.1
公債費	333,947（21.2）	38.1
総務費	229,665（14.5）	21.8
教育費	124,944（7.9）	0.7
衛生費	118,571（7.5）	△5.9
土木費	115,280（7.3）	△15.5
民生費	100,270（6.4）	4.0
消防費	57,446（3.6）	△18.3
議会費	27,534（1.8）	15.3
商工費	10,228（0.7）	△90.4
諸支出金	2,813（0.2）	△7.0
災害復旧費	66（0）	△99.3
労働費	-（-）	皆減

なっていると考えられます。また、四百四十九軒の大幅な伸びを示した財産収入は、(株)東白川に貸し付けた土地の代金が五年間前払いで入ったことや、村有林の立木が高値で売れたことにより増えています。

昨年に比べて建設事業が少なかったことから、分担金・負担金及び国・県の補助金が減少しています。これによって、建設事業の財源となる借入れが減り村債が三十二・九割減となりました。

特別会計では、国保病院が昨年病棟の改築を行ったことにより、入院患者が二千四百七十七

■62年度特別会計

() 前年対比
単位：千円・%

会計名	歳入	歳出
国民健康保険	268,152 (△2.0)	229,078 (△5.7)
老人保険	189,215 (7.7)	180,579 (7.9)
有線放送電話	28,441 (27.6)	27,152 (31.3)
国保病院	329,266 (20.0)	316,707 (7.8)
計	815,074 (9.3)	753,516 (4.0)

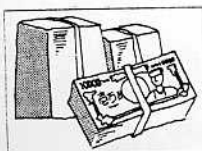
住みよい暮らしは
基盤整備から

人の増、外来患者は千七百二十二人の増となり、これを収益で見ると三千五百二十八万円の増加となりました。しかし、一般会計からの繰入金を除いた収支では、五千七百万円ほどの赤字となっています。

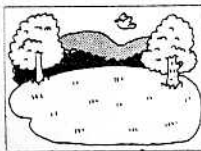
左の表の一般会計歳出の欄を見ていただきますと、農林水産業費から、使われた額の多い順に労働費まで大きく十三の科目に分類してあります。村が現在進めている重要課題は農林業の

村の財産 (昭和62年3月現在)

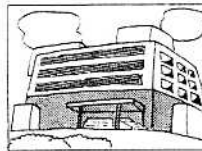
基金 土地 建物



220,940千円



385 ha



51,217 m²

基盤整備であり、国の有利な制度を利用して農道整備、林道の開設改良、土地改良事業等に多額の投資をしているため、ここ数年農林水産業費がトップを占めています。

六十二年度の歳出決算額は前年度より二千六百四十四万円減少しましたが、その主な理由は、総務費で土地購入費と積立金が増加したものの、商工費で企業関連事業費が減ったこと。また、土木費消防費で建設事業費が減ったためです。

公債費の増加は任意の繰上償還を行ったためです。

もPR



暑が覚わってホット一息



ノラマ中部館入館 万人目に宮代の古田わさ糸さん



一年半の
総決算
 待ちに待った「東白川讚歌」の発表の日がやってきました。約一年半の準備期間と連日連夜の練習の末に、八月五日、ふるさと日本一広場へ百九十名の関係者が村のPRに繰り出しました。



四ツ割りの石碑がステージに登場



美しいハーモニーのコーラス



三味線のリズムに合わせて優雅に

「アマゴ、洋菓子、トマトジャムはいかがですか」とむらおこし商品を売り込む声
 が、飛び交っていました。午後三時十五分から始まった「東白川讚歌」の発表では、清流白川と緑豊かな村のイメージをシンセサイザーの音色に合わせ、力強く演奏しました。



五介パレードいざ出陣！



送迎久須見から出発

内をパレード。集まった不用品など軽トラック二台分は、産業祭で販売され、収益金は社会福祉などに役立てられる予定です。



南北橋に架けられたPR看板

八月十四日、あの伝説の五介が、三百年の歴史の向こうから、ふるさと夏まつりに花を咲かせにやってきました。五介の登場

'88 夏まつり

伝説の五行参上

は、三百年前の罪ほろぼしにと十二名の手下をつれ、チャリテイーの「公開盗賊」を行って村

努力が実った下親田道路愛護会

喜びの県道昇格

清流佐広川が白川へ注ぐ長瀬白川橋を起点に、大多尾峠までの六千四百四十二・四計を結ぶ村道寒陽気線が、今回県道に昇格し神土黒川線と改称され、八月二十六日に新藤県議をはじめ、大勢の関係者を迎えて、県道昇格を祝す記念式典が行われました。



下親田道路愛護会 第8代会長 安江保表さん

式典にあたって

下親田道路愛護会会長安江保表さんをはじめとする役員が中心となり、昭和四年の開設当時から六十年間に亘る足跡を残そうと、記念誌の編集に手がけられた。この関係者に手渡されました。この記念誌によれば、昭和十六年に林道開設事業に着手するまでの間、上親田長瀬地内の一部を除いては人ひとり通れる道が唯一の生活道であり、当時の神土平から見れば陸の孤島のようにであった。そんな環境が一本

- ①40年ごろまで人力の開設が続いた
- ②購入したオート三輪
- ③32年に永久橋に架替えた作業風景
- ④当時に道路工事に使った道具



の道を通して「一致団結」し、時を同じくして下親田道路愛護会が結成された。そして住民の努力と苦勞の結晶が実り、わずか二年足らずで非願であった寒陽気林道三千八百計を完成した。しかし、その背景には用地の無償提供や勞力の奉仕、そして多額の林道助成があったことを忘れてはならない。そして、昭和三十二年に本線支線合わせて十六橋六十三計を自力で永久橋に架替した。その後、幾多の災害に見舞われ

れながらも、愛護会の団結力でこれを乗り超え昭和四十六年に白川町へ開通した」と記されており、豊かになったこの時代に忘れ去られようとしている先人の偉業、地域を愛し勞苦を惜しまず奉仕の心を知ることができます。愛護会は更に国道飯田八幡線への昇格に新しい夢を抱き、道を愛する心を後世に伝えようと張り切ってみえます。



祝神土黒川線県道昇格 愛護会へ村長から感謝状

六十年史...

道と共に歩む

- ◆昭和4年―水害により三才淵ほか二箇所の復旧工事が行われる
- ◆昭和7年―10年―救農土木事業で長瀬新築改修(延長七百三十四計、幅員三・六計)
- ◆昭和16年―17年―国の事業で寒陽気林道開設(延長七百三十四計、幅員三・六計)
- ◆昭和18年―24年―戦争により損傷した道路の復旧にあたる
- ◆昭和25年定期的に維持管理を行うよう毎年春四回秋二回と定めた
- ◆昭和30年―燃料革命により林道運営に影響を受ける
- ◆昭和32年老朽化した十六の橋を自力で永久橋に架替(バラスの運搬に愛護会でオート三輪購入七万円)
- ◆昭和34年―岐阜県林道モデルコンクールで一等
- ◆昭和46年県営峰越林道工事で白川町へ開通(延長千六十三計、幅員三・六計)
- ◆昭和53年―県単事業により全線軽舗装工事に着手
- ◆昭和55年―村内外の循環道路として拡幅工事に着手
- ◆昭和56年12月16日―村道に昇格
- ◆昭和61年6月20日―県道認定
- ◆同63年4月26日―供用開始

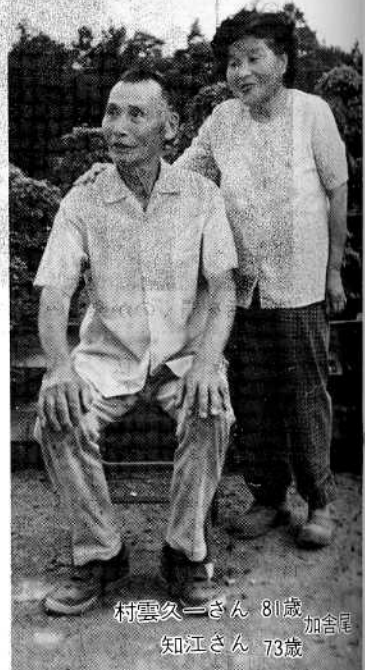
（け）（い）（じ）（は）（ん）



戸籍の窓 八月―敬称略 誕生おめでとう ございます

- (日) 向 桂川 明義 貴義 (長男)
 - (陰) 地 松岡 安幸 良祐 (二男)
 - (上親田) 早瀬 章 真弓 (長女)
 - (日) 向 笹俣 良昭 依里 (長女)
 - (下親田) 安江 義文 健佑 (二男)
 - 由美子 (二男)
 - 安江 杉子 58歳(陰地)
 - 今井 時夫 82歳(柏本)
 - 早瀬 延男 77歳(黒淵)
 - 安江 功 70歳(陰地)
 - 安江 きみ 95歳(日向)
- おくやみ 申しあげます
- 善意の寄付―敬称略
 (社会福祉指定寄付金)
 現金七千円―下親田婦人会
 (病院施設整備指定寄付金)
 現金三十万円―安江忠昭(陰地)
 (教育委員会へ)
 図書券一万円分―安江晴貴
 (下親田)

健やかに老いるために



村雲久一さん 81歳 加舎尾
知江さん 73歳

人生八十歳時代と言われる中、健やかに老いるためにはどうすればよいのか、九月十五日の敬老の日に向けて皆さんといっしょに考えてみましょう。

昨年十二月、村の六十歳以上の方々九百九十一人を対象に普段の生活や、今かかっている病気などについてアンケート調査を行いました。

調査には、七十八軒にあたる七百八十四人の方に協力いただき、非常に興味深い数値を得ることができましたので、その結果の一部を紹介いたします。

塩分控えて高血圧予防

◆現在病気があるか?という問いに対し、六十一・四割にあたる四百八十二人の方がたとえており、病名は高血圧が依然トップで四十四・三割、神経痛

十八・九割、心臓病十三・一割の順になっています。

高血圧は、年をとるに伴って血管のかべに脂肪がつき血液の循環を阻害するために、強い力で血液を流さなくてはならず、その結果血圧が高くなります。

高血圧を予防するためには、塩分をひかえたり、脂肪分をひかえることが大切なことです。◆手足や体に異常や障害があるか?という質問では、五十二・八割にあたる四百六人の方がたとえており、障害の部分は足四十九・五割、手二十八・一割となつています。

■ねたきりにならないためにもできるだけ歩くよう心掛けることが大切ですが、ねたきりの原因の二十割は、骨粗鬆症という病名で骨がスカスカになり折れやすくなる病気で、

この病気を予防するには、カルシウム(牛乳、乳製品、小魚海藻)を意識してとれ、戸外に出て紫外線を浴びることにより、

知人と話す三十九・三割となつており

◆老化防止のために何をしているか?という質問では、食事に気をつけている五十八・三割、検診を受けている四十五・三割、となつています。

老後を考えた人生設計を

仕事にあせっているとつい見失いがちな趣味も、老いては唯一の生がいです。若いうちに老後を考えた人生設計を立てることが健やかに老いる道でしょう。

シリース 思いやりと暮らし // その三 //

空きかん:捨てる?拾う?

「空きかん」は、そのものがなかなか無くならないのも事実です。捨てたことのない人が拾って、拾ったことのない人が捨てるのです。お互いにきれいな郷土を築いていきたいと思います。

村の長寿ベスト10 満年齢 敬称略

- 九月十五日現在の村の高令者ベスト10は次の皆さんです。
- 一位 早瀬はるの(中通) 96歳
- 二位 今井 とも(富代) 94歳
- 三位 渡辺 と志(下親田) 94歳
- 四位 田口 はる(中谷) 93歳
- 五位 安江きよう(日向) 93歳
- 六位 今井 好夫(大沢) 92歳
- 七位 桂川 ひで(日向) 92歳
- 八位 安江 正郎(上親田) 91歳
- 九位 今井 由み(柏本) 91歳
- 十位 小池 みよ(中谷) 90歳



長寿を祝う安江(つよ)さん (平)

け い じ ば ん



西洞構造改善センター起工式風景

- ◆工事入札結果の公表
- ①は入札期日②は落札金額
- および落札業者
- ◆東白川中学校校修工事(講堂屋根塗装・校舎外壁塗装・調理実習室改修)
- ①八月十日②七百三十九万円
- 一木村建設㈱
- ◆新農業構造改善(農村地域)事業
- ▽西洞構造改善センター新築工事(木造平屋建瓦葺、百二・六八平方尺)
- ①八月十九日②千三百七十五万円一刃建築

◆訂正とお詫び
八月号十二ページ歌心に掲載した、六首目から八首目までの作者の氏名が一部消えていたところは、順に古田よし江、小池弘子、村雲うめでしたのでお詫し訂正します。



人の話を聞くのが楽しみという桂川さんご夫婦

百七十七歳の長寿……もちろん一人の人間として到達することは不可能に近いでしょう。これを、夫婦合わせた年齢にしたらどうなるでしょうか。大明神の桂川完一さんは、明治三十一年十二月生まれの満八十九歳、奥さんの多賀江さんは明治三十三年一月生まれの満八十八歳、合わせて百七十七歳のおしどり長寿です。

東白川村立村以来百年の歴史の中で、戦争を挟む激動の時代を支えて来たのが、この年代のお年寄りたちです。

今回は村のお年寄りに焦点をあてながら、歴史の裏を探ってみることにしましょう。

● 歴史の証言・立村百年の記録（第六話）

80歳以上の長寿者 38年前の5倍に

友白髪夫婦2組をたずねて

終戦後しばらくのあいだ、台風にアメリカ女性の名前がついていた時代がありました。名前はやさしくてもそのヒステリーぶりは相当のもので、昭和二十五年九月に日本を襲ったジェーン台風は、私たちの村にも大きな被害をもたらしました。そしてその年の十月戦後始めての国勢調査が行われました。この時の村の総人口

は五千百六十四人、戦争や開拓団から引揚げて来た人々が村にあふれ、若い人も多く、新しい民主国家建設の希望に燃え始めた時でした。

この国勢調査の結果の中から八十歳以上のお年寄りを抜き出してみると、男女合せて三十四人となっています。

この数字を多いと言うのか、少いと言うべきか、その判断はこの文の終わりまで預けるとして、村の人たちの寿命を計るひとつのめやすとして、八十歳以上のお年寄り人口をとらえてみましょう。

村一番の長寿夫婦はどなた？

寿命が伸びるということは、健康を守るための総合的な要素が揃わなければなりません。

その点、昭和二十六年の健康村宣言以来、三十余年にわたって進めて来た私たちの村の保健行政の果たした役割は、はかり知れないほど大きいものがあります。

八十歳以上のお年寄りの数は昭和三十五年に六十八人と、十年前の倍に伸び、昭和四十五年には九十一人、五十五年には百

三十四人、六十年は百七十三人そして今年の一月一日現在で百九十三人と増え続けています。

昭和二十五年を基準にするとこの伸び率は五倍以上となりますが、言い換えれば、三十八年前にくらべて五倍以上の人が八十歳を超える人生を生きていただけになったということでしょう。

さて冒頭に紹介した桂川さんご夫婦は、村で二番目のおしどり長寿です。

村一番のおしどり長寿は、久須見の古田徳市さん（明治三十一年三月九日生、九十歳）千八さん（明治三十一年十二月三十日生、八十九歳）ご夫婦で、合わせて百七十九歳です。

徳市さんは弁当持ちで今も二つせと炭を焼いて、家から山と二に二度も往復するほど元気だそうですが、長生きの秘訣を尋ねると、徳市さんも、完一さん「好き嫌いなしに何でも食べることと、働ける限り働くこと」という言葉が返って来ました。

これまで longest 5	
1. 今井喜一郎	100歳
2. 桂川 虎雄	98歳
3. 安倍 よし	98歳
4. 安江 かん	97歳
5. 藤井 るい	97歳
(63年9月1日現在)	



炭焼きの技術は師範格炭窯の前で一日を過ごす古田徳市さん（右）と奥さんの千代さん（左）



注、文中の年齢はすべて昭和六十三年九月一日現在を基準とされています。

話題集れ!

あなたのまわりに明るい話題がありましたら係へご連絡ください。
連絡先 商工広報係 有線2155番

三十七センチ七百グラの超特大アマゴ

今年の白川は降り続く雨で水量が多く、大型の魚が育つ条件が揃っていました。
八月も終わろうとする頃、平東淵に仕掛けた安江政展さん(平)の網



に、この目を疑うような三十七センチという超大型アマゴが掛かりました。マスではという声に県水産試験場へ問い合わせたところ真違ひなくアマゴと判明しました。

声に県水産試験場へ問い合わせたところ真違ひなくアマゴと判明しました。

貢さんメキシコへ出発

ギラギラと太陽が照りつけるメキシコへ、岐阜部品㈱に勤める陰地の五斗貢さん(二十七歳)が九月十五日から三か月間の技術指導に出発しました。
この海外派遣は、親会社である矢崎部品の要請に応えたもので、今回が初の試み。
仕事で外国へ行けるといっても、日本の風土、習慣と異なるメキシコの生活を心配する周りの声に「多少は不安ですが、やりがいのある仕事ですから頑張ります」と心意気も充分。
今回の派遣先は、従業員六百人を数えるプエナベントラ工場。
こうした派遣は今後も進められる方針です。

る矢崎部品の要請に応えたもので、今回が初の試み。
仕事で外国へ行けるといっても、日本の風土、習慣と異なるメキシコの生活を心配する周りの声に「多少は不安ですが、やりがいのある仕事ですから



る仕事ですから頑張ります」と心意気も充分。
今回の派遣先は、従業員六百人を数えるプエナベントラ工場。
こうした派遣は今後も進められる方針です。

チビッコお母さんに甘える野ウサギ



チビッコお母さんのひざに抱かれて、ミルクをおねだりする野ウサギ。ここは、下親田の安江利行さん宅でお母さん役を務めるのは孫の美佐紀ちゃん(十歳)です。この野ウサギは、生れて間もなく母親を失い体が弱っていたのを利行が見つけたもの。飼育は難しいとされる野ウサギも美佐紀ちゃんの暖かい世話ですくすく育っています。

みごと8位入賞を果す

会部の大の法操防消

四月から始まった村・郡消防操法大会に続いて、十七日間にわたる連日連夜の県大会強化練習を終えた隊員は、八月七日、美濃市を会場に行われた第三十七回岐阜県消防操法大会に加茂郡を代表して出場しました。
大会へは、県下から集った三十一チーム二百十七人の精鋭が参加し、日頃の操法技術を披露しました。競技の結果、みごと八位に入賞し、伝統ある東白川消防団の実績に新たな一ページを加えました。▼指揮者安江正好(神付)▼一番員村雲晴夫(神付)▼二番員村雲章(中)▼三番員村雲史郎(神付)▼補欠田口喜章(神付)

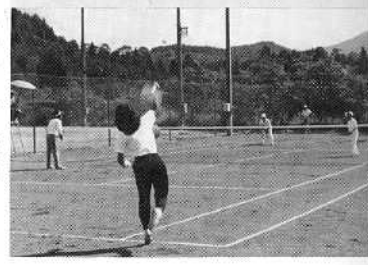
うなぎのようながいナス



またまた、ギネス記録を上回る長い長いナスが採れました。出展者は、スイカのギネス記録保持者でもある粕本の近藤富雄さん。
今年以降は降り続いた雨にナスは不作であったと言われて

またまた、ギネス記録を上回る長い長いナスが採れました。出展者は、スイカのギネス記録保持者でもある粕本の近藤富雄さん。
今年以降は降り続いた雨にナスは不作であったと言われて

新コートで初の村民軟式テニス大会



八月二十一日、総合グラウンド庭球場で第八回村民軟式テニス大会が行われ、三十二人が参加して熱戦が繰り広げられました。大会は、十六ペアによる混合ダブルスで行われ、試合の結果は次のとおりでした。
▼優勝1村雲佐織・山口真智ペア(中学生)▼二位1今井ちづ、安江重治ペア(一般)▼三位1古田季彦、安江京子ペア(一般)

おしらせ



秋の全国交通安全運動
(9月21日～30日)

秋の全国交通安全週間

9月21日～30日

「地域ぐるみで守ろう子供と
年寄り」をスローガンに、九月
二十一日から三十日までの十日
間、秋の全国交通安全運動が実
施されます。

皆さんも次の点に気をつけ、
非惨な事故をなくしましょう。

◇子供と高齢者の交通事故防止
歩行者・自転車利用者の交通
事故が増加しています。子供や
お年寄りを見かけたら徐行する
など安全運転に努めましょう。

◇ヤングドライバーによる無謀
運転の防止

飲酒運転・過労運転・スピー
ド違反などの無謀運転を職場ぐ
るみ地域ぐるみで追放しまし
ょう。

◇正しい方法によるシートベル
ト・ヘルメット着用の徹底
シートベルト非着用者の死亡
事故が目立っています。運転者
も同乗者も必ずシートベルト・
ヘルメットを着用しましょう。

高齢者の交通事故を
なくしましょう。

高齢者交通安全旬間

九月十一日(日)～

九月二十日(火)

精神相談が 行われます

9月20日

私達の心とからだは常に一体
となつて働いています。例えば
感情が高ぶったり気分が落ち込
んでいる時は、なかなか眠れな
いことがあります。又、心配ご
とがあると胃が痛くなったりし
ます。ストレスがたまり慢性的
な心身の疲れが続いていると、
やがて心臓、消化器系、内分必
系に支障を来し、心身症になる
こともあります。

ストレスは誰もが持っている
ものであり、ストレスがあつて
あたり前といった心がまえが必
要です。そして、ストレスに十
分対応できる心と体のしなやか
さを持つことが大切です。

心の健康を守るために、九月

二十日午後二時より三時三分
まで、市民センターにおいて、

美濃加茂病院の先生を迎え、精
神相談を行います。

希望者は、役場保健係(有線
二二五六)保健婦まで、ご連絡
下さい。

ストレスが高くなる状態	ストレス値
配偶者の死	100
離婚	73
けがや病気	53
結婚	50
職を失うこと	47
妊娠	40
親密な友人の死	37

資料：T・日ホームズ、社会通産省スケール

お困りごとなど ご相談に応じます

10月19日

皆さんは、国・県・市町村や
公社・公団が行っている仕事に
ついて、分からないこと、要望
したいこと、困っていることは
ありませんか？

村では、次のように相談所を
開設しますのでお気軽にご利用
下さい。相談は無料で秘密は固
く守ります。

▽とき 十月十九日(水)

▽ところ 越原センター

九時～十二時まで

・五加センター

三時～五時まで

▽相談員 行政相談委員

金尾竹雄(陰地)

なお、当日都合の悪い方は金
尾さんの自宅で常時相談に応じ
ております。

赤い羽根共同募金に ご協力を!

10月1日～31日

赤い羽根共同募金運動は、皆
さんの善意を結集して、民間社
会福祉事業に必要な資金を集め
るための国民たすけあい運動で
す。今年も十月一日～三十一日
まで全国で展開されます。

赤い羽根は、組長さんを通じ
て各戸にお配りいたしますので、

今年もこの赤い羽根を胸に、皆
さんの温かい善意をお願いいた
します。

労働保険の加入は お済みですか

十月は「労働保険(雇用保険
・労災保険)適用促進月間」で
す。

労働保険では、労働者を一人
でも雇用されている事業主の方
は、強制加入となっております。

まだ、未加入の方は、早目に
加入の手続きをして下さい。

詳しくは「美濃加茂公共職業
安定所」へ ☎(〇五七四)二
五二二七八)

牧野吉貴さん長年の林業振興に知事表彰

七月二十八日、未来博
会場のイベント広場で開
かれた第二十回岐阜県林
材振興大会の席上、牧野
吉貴さん(越原日向 58
歳)が、林材関係の部で
めでたく岐阜県知事表彰
を受けられました。

今回の受賞は、牧野さ
んが長年にわたり、東白
川林材生産協同組合理事
の要職にあつて、素材の
共同生産、販売などの事
業を推進し、組合の組織
強化に努力されたほか、

木造建築協同組合の設立に努め
られるなど、地域の木材業の振
興に寄与された功績が認められ
表彰されたものです。



今月の図書



母親の公開状

木元 俊宏著

母親と息子。これは永遠の問題を持つ関係だ。しかも現代の社会そのものがこの関係を一層複雑にしている。面白い本である。プライバシーを守り会うという家庭のモラルを突き破って二十歳の息子が「母親への公開状」を出版するという試みだからだ。この親と子の肚のすわり方に拍手を送りたい本です。

のびのび子育て

吉岡たすく著

人間にとって、大事なものは「心の安定」であるということをしみじみ感じさせてくれる本です。この体験談を読んでいると、こどものころを思い出し、母を想って心があかるくなります。

型にはめない子育てとは……特に若いお母さんに読んでいただきたい本です。

ツルボ(蔓穂)

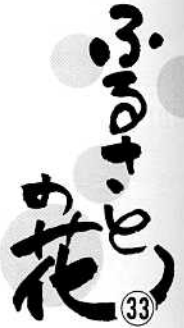
ツルボは、日本各地、中国、朝鮮などアジアの温帯から亜熱帯にかけて、原野などに広く分布するユリ科ツルボ属の多年草です。東白川村にも少し湿っぽいところに多く自生します。

鱗茎は卵球形で、長さ二、三センチ、ちょうどチューリップの鱗茎を小さくしたような形です。葉は、広い線形で、断面は凹形をしています。春と秋との二度出るのが特徴で、春出た葉は夏には枯れてしまします。花は、夏の終わりから秋の初めにかけて咲きます。十〜三十センチくらい伸びた茎の先に淡紫色の小さな花が穂のように無数につきます。



昔、公卿が参内するとき、供の人が後から長柄の傘を差しかけましたが、ツルボの花穂は、その傘をたんだ形に似ているので、サンダイガサ(参内傘)という名があります。しずしずと進む参内の行列の風情が感じられるような花の姿です。ツルボは、別名スルボともいいます。

ツルボの仲間で見用に栽培されるものにシラー・ペルビアナがあります。ポルトガル、アルジェリア、チェニスなどの原産で、明治中期に渡来したものです。一本の茎に花が五十以上もつき、淡青色や白の品種もあります。また、同属ではありませんがツルボによく似た花で、明治中期に南アフリカケープ地方から渡来したシヤグマユリ、ヨーロッパ原産のルリムスカリなどが観賞用として栽培されます。



郷土に眠る名水・名勝・名木を求めて その6

村の三大木を探る

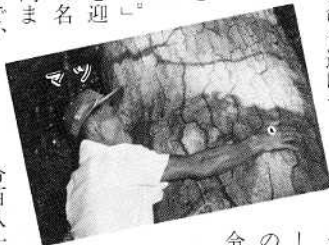
ヒノキ・マツ・スギ

いつの時代からか人の手によって植林が始り、村の八十四軒を占める民有林の内、六十八軒が人工林に変わった。



ノキが一番大きかった。マツも、同じ小笹地内にある。

成木となった林には、林道が入り伐採・植林と施業が続く。山頂まで植林された村の山は若く、数百年の歳月を刻む名木は、その姿をほとんど消し去り、生活のサイクルにその寿命を逃がっている。



安江理市さんと伊佐治幹夫さんが所有する山林の境木として立っており、小笹の山の神様が祭ってあった。樹令約二百五十年〜三百年、根元回り三十三センチ。スギは、柏本安江輝夫さんが所有する字芋畑にあり、胸高三十五センチ、根元回り四十三センチを誇る樹令百八十年ほどの大木であった。

スギ、マツの三大木を神社を除く民有林の中で

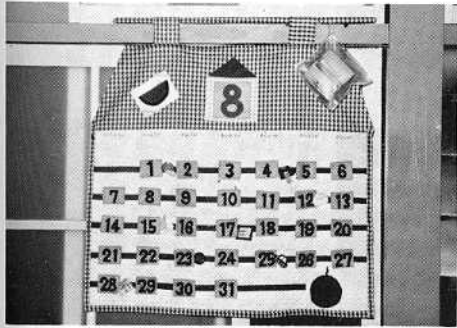


スギ

私の作品



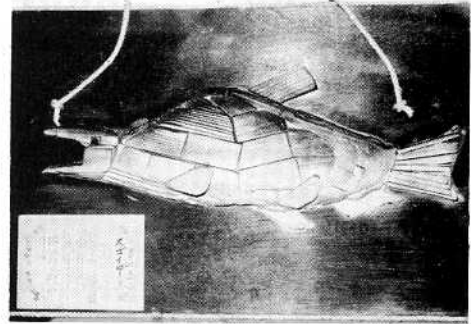
▲ヘチマ棚 村雲康平さん(神付)



▲布製カレンダー (夏休みの作品)
東白川中学校2年 大坪麻衣子さん(陰地)

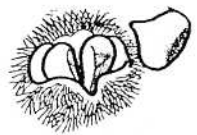


安江将宏くん(一歳)黒淵
敏さん・千登勢さん長男



▲サケ(夏休みの作品)
東白川小学校
五年 今井 治樹くん
(大沢)

短歌



あなたの作品
をお寄せくださ
い。
・初心者、とく
に若い人たちの
投稿を歓迎
します。
・毎月20日ま
でに、神土伊藤
重雄宛に出し
てください。

敗戦は今も心に刻まれて燃えし二十歳の盛夏八月
 癒ゆるなき病と知らず退院を夢見つ逝きし義妹ぞ哀れ
 風邪伏しの嫁に代りてトマト抱く吾に代りて飯炊くは夫
 安江 幸
 ○長梅雨の稲の出来斑そのままに早やコシヒカリ出穂始めたり
 早瀬 勇造
 ○雨垂れは已がうがちし土の窪に澄みたる水を飽かず打ちつぐ
 古田よし江
 ○長雨の異状気象は蒸暑く蟬鳴く暗れを待ちわぶる日々
 安江 節子
 ○主逝きてカンナの花の咲く庭に夕立の雨はげしく注ぐ
 安江 竜玉
岩屋老父いさをさん直
 未来博で見しヴァイテクの川魚の大量に死すと聴くは哀れや
 伊藤 美枝
 唐黍の実入り楽しみ来て見れば早や狸めに先を越されし
 早瀬 久子
 若きらのロックの手拍子心地よく夏の祭りの輪の中に聴く
 今井 かな
 走り穂の見ゆる青田に風立ちて雷雲は湧き空覆ひけり
 安江 澄
 ○山百合の首を振り振り咲き匂ふ柄も大きく車輪のやうに
下句の表現よろし
 村雲 うめ
 金魚草畠に育ちて優しかる赤きその花ひそかに咲けり
 安江 すみ代
 ○孟蘭盆の朝餉に香る初茗荷帰省の子らは懐しみ食む
 田口 一枝
 ○八月となれば思ほゆ常に飢え眼のみ大きな少女なりしを
 小池 弘子
 夏空に金属音をひびかせて高校野球の熱戦つづく
 三戸 きり
 未来博に花を添えたるふる里の檜茶太鼓にシンセサイザー
 古田五保子
 明治生ばんこつ車のエンジンはかかれど動かず燃料は要る
 山川 洌
 父祖にまた子らにも吾は何者ぞ到らざりけり寂しかりけり
 田口 良三